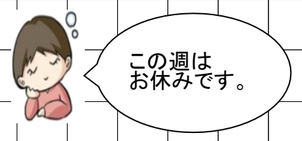
【nal-IRI+5-FU+l-LVについて】
（オニバイド＋フルオロウラシル＋レボホリナート）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　　□ コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
			2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4
			水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
デキサート注 パロノセトロンバック	6.6mg 0.75mg/50mL	30分																													
オニバイド注	70mg/m^2	90分																													
レボホリナート注	200mg/m^2	2時間																													
フルオロウラシル注（持続）	2400mg/m^2	46時間																													
マグミット錠330mg	1日3錠　毎食後　3日間						1回1錠														1回1錠										
炭酸水素ナトリウム錠500mg	1日3錠　毎食後　3日間						1回1錠														1回1錠										
デカドロン錠	1日2錠　朝昼食後　2日間					1回1錠													1回1錠												



治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
		2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
自覚症状	食欲不振・吐き気																													
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																													
	下痢																													
	便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																													
	口内炎																													
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど口の手入れもお忘れなく。歯ブラシは優しく行いましょう。																													
	色素沈着																													
	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																													
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																													
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																													
検査値	白血球減少																													
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。																													
	赤血球減少(貧血)																													
	貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																													
	血小板減少																													
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																													

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

38度以上の熱や空咳がでたら当院に連絡してください

0898-23-2000

真泉会 今治第一病院 薬剤部